



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

コード番号 3319

URL <http://www.golfdigest.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 信也

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者 (氏名) 酒井 敦史

(TEL) 03-5656-2865

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

平成29年8月24日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績 (平成29年1月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	9,645	4.5	309	△19.5	314	△19.6	160	△29.6
28年12月期第2四半期	9,232	9.4	384	△0.0	390	1.5	227	26.1

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 154百万円 (△29.0%) 28年12月期第2四半期 217百万円 (21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	8.78	8.77
28年12月期第2四半期	12.76	12.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第2四半期	9,348	5,544	59.3	303.33
28年12月期	8,712	5,417	62.2	299.96

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 5,543百万円 28年12月期 5,415百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	3.00	—	4.00	7.00
29年12月期	—	4.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	15.5	1,200	11.8	1,200	10.2	800	30.9	43.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期 2 Q	18,274,000株	28年12月期	18,053,400株
② 期末自己株式数	29年12月期 2 Q	43株	28年12月期	43株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期 2 Q	18,238,388株	28年12月期 2 Q	17,827,846株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成29年1月1日～平成29年6月30日）における経営環境は、緩やかな回復基調が継続し、個人消費は雇用所得環境の改善を背景に緩やかに持ち直しているものの、近隣国との政治的緊張関係や、中国をはじめとする新興国経済の先行きへの懸念が強い中で、日本経済回復の動きは緩慢であり、先行きの不透明感が続いております。

インターネットを取り巻く環境は、引き続きスマートフォンやタブレット等のモバイル端末の普及が進み、Eコマース市場やモバイル端末向け広告市場、他の各種関連サービス市場等は成長を続けております。ゴルフ市場における一般消費者の需要スタイルもモバイル端末の普及の影響を反映し、変化しております。

このような環境下、当社グループは、ゴルフ専門のITサービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力を強化すべく、お客様との取引接点を増やすことや、データベースマーケティングのより一層の強化、成長著しいモバイル端末向けサービスの拡充等を重要テーマとして捉え、徹底的に強化・改善に努めてまいりました。これらのテーマを踏まえ、6月から新会員制度を導入し、既存サービスを利用しているお客様に対し、当社サービスの相互利用、継続利用を促し、ロイヤル顧客を醸成するための取組みを開始する等、更なる成長を加速するための取組みを積極的に行ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、中古ゴルフ用品の買取・販売サービスやゴルフ場予約サービスが堅調に推移する一方で、新品ゴルフ用品販売は6月に入り回復の兆しは見せているものの、市場低迷の影響を受けて出足がやや遅れたことにより、売上高は9,645百万円（前年同期比4.5%増）となりました。また、付加価値の高いサービスの提供に注力し、売上総利益率を前年から改善しながらも、当社グループの成長戦略の実現に不可欠となる事業の強化・拡充及びITインフラの強化等を進めたことにより、営業利益309百万円（前年同期比19.5%減）、経常利益314百万円（前年同期比19.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益160百万円（前年同期比29.6%減）となりました。

なお、当社グループの報告セグメントは、従来「リテールビジネス」、「ゴルフ場ビジネス」、「メディアビジネス」の3事業に区分しておりましたが、当期より、単一セグメントに変更したため、セグメント情報の記載を省略しております。この変更は、今後の成長のために、従来の組織単位にこだわらず、これまで以上に有機的に結びついた構成単位での事業活動を推進すべく経営管理体制を変更したことと併せて、当社グループのビジネスを一体的な事業として捉えることが合理的であり、事業セグメントは単一セグメントが適切であると判断したものであります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ636百万円増加し、9,348百万円となりました。また、負債は前連結会計年度末に比べ509百万円増加し3,804百万円となり、純資産は前連結会計年度末に比べ127百万円増加の5,544百万円となりました。

主要な勘定残高は、売上の増加に伴い売掛金が226百万円増加、システムのクラウド化等に伴いソフトウェアが357百万円増加したほか、短期借入金が800百万円増加、買掛金が146百万円、未払法人税等が155百万円、賞与引当金が48百万円それぞれ減少しました。利益剰余金は配当金の支払により72百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益160百万円の計上により87百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度と比較して84百万円減少し1,423百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、274百万円の支出（前年同期は255百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益296百万円、減価償却費198百万円による資金の増加を、売上債権の増加226百万円、仕入債務の減少146百万円、その他の流動資産の増加150百万円、法人税等の支払260百万円等による資金の減少が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、579百万円の支出（前年同期は428百万円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出406百万円、有形固定資産の取得による支出137百万円、投資有価証券の取得による支出27百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは769百万円の収入（前年同期は311百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金800百万円による資金の増加が、配当金の支払71百万円等による資金の減少を上回ったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の連結業績予想につきましては、平成29年2月8日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

平成29年12月期の中間配当について、平成29年5月9日開催の取締役会において、平成29年6月30日の株主名簿に記載された株主に対し、1株当たり4.00円の配当を行うことを決議いたしました。なお、当期の年間配当につきましては、当初の予想どおり1株当たり9.00円としております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,508,529	1,423,853
売掛金	1,715,999	1,942,825
商品	2,490,901	2,415,683
仕掛品	1,119	2,630
貯蔵品	14,344	30,655
その他	424,885	548,948
貸倒引当金	△1,874	△2,092
流動資産合計	6,153,905	6,362,505
固定資産		
有形固定資産	669,927	736,670
無形固定資産		
のれん	40,314	36,283
ソフトウェア	600,229	957,511
その他	384,875	284,374
無形固定資産合計	1,025,419	1,278,169
投資その他の資産		
その他	871,674	978,377
貸倒引当金	△8,580	△6,742
投資その他の資産合計	863,094	971,635
固定資産合計	2,558,441	2,986,475
資産合計	8,712,346	9,348,980
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,461,204	1,314,357
短期借入金	—	800,000
未払法人税等	282,593	127,251
賞与引当金	79,244	30,990
ポイント引当金	196,556	184,733
株主優待引当金	12,936	18,428
その他	1,079,927	1,137,182
流動負債合計	3,112,461	3,612,945
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,742	73,260
資産除去債務	107,609	111,117
その他	8,364	7,389
固定負債合計	182,716	191,767
負債合計	3,295,178	3,804,712

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,436,289	1,458,953
資本剰余金	2,424,441	2,447,104
利益剰余金	1,544,093	1,632,064
自己株式	△9	△9
株主資本合計	5,404,815	5,538,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,557	4,920
その他の包括利益累計額合計	10,557	4,920
新株予約権	1,796	1,234
純資産合計	5,417,168	5,544,267
負債純資産合計	8,712,346	9,348,980

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	9,232,070	9,645,652
売上原価	5,496,330	5,620,356
売上総利益	3,735,740	4,025,296
販売費及び一般管理費	3,350,986	3,715,512
営業利益	384,754	309,784
営業外収益		
受取利息	306	5
受取配当金	696	598
不動産賃貸料	5,989	5,213
その他	4,899	2,698
営業外収益合計	11,890	8,515
営業外費用		
支払利息	1,795	475
支払手数料	343	395
投資有価証券運用損	—	2,935
その他	3,566	291
営業外費用合計	5,706	4,097
経常利益	390,938	314,201
特別利益		
投資有価証券売却益	67	27
新株予約権戻入益	—	17
特別利益合計	67	44
特別損失		
固定資産売却損	—	868
固定資産除却損	485	13,587
その他	—	3,732
特別損失合計	485	18,188
税金等調整前四半期純利益	390,521	296,058
法人税、住民税及び事業税	134,940	103,906
法人税等調整額	28,101	31,967
法人税等合計	163,041	135,873
四半期純利益	227,479	160,184
親会社株主に帰属する四半期純利益	227,479	160,184

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	227,479	160,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,833	△5,636
その他の包括利益合計	△9,833	△5,636
四半期包括利益	217,645	154,547
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217,645	154,547

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	390,521	296,058
減価償却費	325,700	198,436
のれん償却額	—	4,031
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,404	△1,620
賞与引当金の増減額(△は減少)	△56,071	△48,253
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,498	6,518
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2,574	△11,823
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△3,740	5,492
受取利息及び受取配当金	△1,002	△603
支払利息	1,795	475
固定資産除却損	485	13,587
投資有価証券売却損益(△は益)	△67	△27
売上債権の増減額(△は増加)	150,952	△226,826
たな卸資産の増減額(△は増加)	15,966	57,396
仕入債務の増減額(△は減少)	△192,978	△146,846
長期前払費用の増減額(△は増加)	△8,255	△83,750
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△8,153	△150,451
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△141,597	78,401
その他	3,148	△4,713
小計	484,030	△14,519
利息及び配当金の受取額	1,003	603
利息の支払額	△1,884	△452
法人税等の支払額	△228,063	△260,002
営業活動によるキャッシュ・フロー	255,085	△274,371
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37,351	△137,139
有形固定資産の売却による収入	—	12
無形固定資産の取得による支出	△162,486	△406,177
投資有価証券の取得による支出	△216,840	△27,530
投資有価証券の売却による収入	130	121
敷金の差入による支出	△11,893	△13,300
貸付金の回収による収入	428	—
長期貸付けによる支出	—	△99
その他	△365	4,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428,377	△579,486
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△250,000	800,000
新株予約権の行使による株式の発行による収入	39,016	44,781
リース債務の返済による支出	△3,340	△3,647
配当金の支払額	△96,792	△71,951
財務活動によるキャッシュ・フロー	△311,116	769,182
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△484,408	△84,675
現金及び現金同等物の期首残高	2,841,062	1,508,529
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,356,654	1,423,853

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。